

2022年11月1日

農林中央金庫

「インパクト志向金融宣言」への署名について

農林中央金庫（以下「当金庫」、代表理事理事長：奥和登、東京都千代田区）は、このたび、投融資活動がもたらすインパクトにより環境・社会課題を解決していくという考え方（インパクト志向）を有する国内金融機関のイニシアティブである「インパクト志向金融宣言」※に署名いたしましたので、お知らせいたします。

「インパクト志向金融宣言」は一般財団法人 社会変革推進財団（SIIF）が事務局を務め、「金融機関の存在目的は包括的にインパクトを捉え環境・社会課題解決に導くことである」という想いを持つ複数の金融機関が協同し、インパクト志向の投融資の実践を進めていくイニシアティブです。

当金庫は自らの存在意義（パーカス）を「持てるすべてを「いのち」に向けて。～ステークホルダーのみなさまとともに、農林水産業をはぐくみ、豊かな食と暮らしの未来をつくり、持続可能な地球環境に貢献していきます～」と掲げており、足元までにインパクト投資やポジティブ・インパクト・ファイナンス等の投融資活動を通じた環境・社会・経済課題に対するポジティブで測定可能なインパクトの創出並びに可視化に向けた取組みを推進してまいりました。当金庫は「インパクト志向金融宣言」へ参画することにより、他の署名機関と連携しながらこうした取組みを更に高度化してまいります。

※ 2022年10月現在、インパクト志向金融宣言には38機関が署名しております。詳細につきましては、以下の公式ホームページをご参照ください。

<https://www.impact-driven-finance-initiative.com/>

【本件にかかるお問い合わせ先】

農林中央金庫 企画管理部 広報財務IR班（宮澤・水元）

Tel: 03-6362-7172